





款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課			
2	1	1					
事業名			奥田小由女文化勲章受章記念事業				
事業区分			新規事業 第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		4,800	4,800	0	0	100.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		4,800	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	82,83
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		4,800	該当/頁	84,85
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	4,800		0	0	0	0	4,800
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	名誉市民である人形作家 奥田小由女さんの文化勲章受章を記念し、奥田元宋・小由女美術館での特別展「奥田小由女展 - 元宋作品とともに」と、「奥田小由女文化勲章受章記念シンポジウム」を開催した。特別展やシンポジウムを通して、市民が夢を抱くとともに、文化・芸術の振興を推進する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 4,799,652円 ・文化勲章受章記念事業補助金 4,799,652円 受章記念事業の実施主体である「三次市奥田小由女文化勲章受章記念事業実行委員会」への団体補助シンポジウム出演者等に対する報償費, 会場設営, 招待者記念品作製費, チラシ及びプログラム作成費など						
別添資料等 無 (事業一覧等)	 特別展「奥田小由女展 - 元宋作品とともに」 開会式			 「奥田小由女文化勲章受章記念シンポジウム」			
	成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	特別展には、期間中に5,396人の来場があったほか、シンポジウムでは、「未来へつなぐ芸術の力」をテーマに、奥田小由女さんや金工作家 宮田亮平さん、日本画家 千住博さんの3人の著名な芸術家によるパネルディスカッション、ピアノスト 萩原麻未さんのコンサートを開催し、市内外から750人の来場があった。 これらの記念行事の開催を通じて、子どもたちをはじめ、多くの皆さんに夢と希望に向かって取り組むことの大切さを感じる機会を提供することができたほか、シンポジウムなどには、著名な芸術家が集われ、市外からの来場も多くあり、本市の文化・芸術の発信と認知度向上につながった。					

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課				
2	1	2						
事業名			ホームページ全面リニューアル事業					
事業区分			新規事業					
節名称			第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」					
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料 (①業務委託料 (物件費))		18,165	17,204	0	961	95.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		17,204	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁	92,93	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		17,204	該当/頁		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	17,204	0	0	0	0	17,204		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	旧ホームページシステムの利用契約が令和4年度末で満了することに伴い、スマートフォンやタブレット端末での閲覧の増加に対応するとともに、アクセシビリティ (利用のしやすさ) の向上を図るため、令和4年度中に市ホームページの全面リニューアルを行うことにより、わかりやすく、利用しやすいホームページを構築するもの。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況 写真/図面等	<p>○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 17,203,505円</p> <ul style="list-style-type: none"> 三次市公式ホームページリニューアル 業務委託料 17,170,505円 WEBフォントサービス利用 (構築期間) に係る業務委託料 33,000円 							
								
別添資料等	<p>無</p> <p>(事業一覧等)</p>							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	<p>市ホームページの全面リニューアルに当たり、検索機能の強化、やさしい日本語やUDフォントの導入、子育て情報やふるさと納税など興味関心が高い項目は特設サイトを設置するなど、利用者にとって見やすい、わかりやすいホームページとなるよう努めた。今回のリニューアルにより、スマートフォンやタブレット端末での閲覧への対応や検索機能の充実などによりアクセシビリティ (利用のしやすさ) が向上するとともに、情報発信力が高まった。</p>							

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・企画調整課				
2	1	4						
事業名			第3次三次市総合計画策定事業					
事業区分			新規事業					
節名称								
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	② 役務費 (①通信運搬費)						0	
	③ 報償費 (②講師謝礼)						0	
	④ 需用費 (③食糧費)						0	
	⑤ 需用費 (①消耗品費)						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		0	決算に関する説明書		
	9月補正 ○	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 *該当なし"0"を挿入 →			該当/頁	96,97	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		0	該当/頁	98,99	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	0	0	0	0	0	0		
	財源区分						補助金・負担金・交付金等の名称	
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	第3次総合計画の策定に向けて、市民アンケートや中高生アンケート、まちづくりワークショップ、庁内検証等を行い、第2次総合計画の振り返りや市民意識の把握などに取り組む。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	※第3次三次市総合計画策定事業費計 2,635,375円 ○委託料 (業務委託料 (物件費)) 2,488,200円 ・三次市民意識調査業務2,035,000円 ・第2次三次市総合計画の検証に関する業務242,000円 ・ワーキンググループ会議研修211,200円 ○役務費 (通信運搬費) 85,335円 ・市民アンケート依頼通知郵送料等85,335円 ○報償費 (講師謝礼) 30,556円 ・まちづくりワークショップ講演会講師謝礼30,556円 ○需用費 (食糧費) 13,520円 ・まちづくりワークショップお茶代等13,520円 ○需用費 (消耗品費) 11,264円							
	 <p>まちづくりワークショップの様子</p>							
別添資料等	・市民アンケート用紙6,160円 ・ラベルシート5,104円 ○役務費 (その他保険料) 3,200円 ・まちづくりワークショップ委員レクリエーション保険料3,200円 ○旅費 (普通旅費) 3,300円							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	○まちづくりの現状や課題などを把握し、次年度にまたがる第3次三次市総合計画の策定につなげました。 ・市民アンケートや中高生アンケートを行い、市民意識の現状や経年変化等について確認しました。 ・公募や各種団体から推薦された多様な市民の参画をいただき、まちづくりワークショップを開催し、まちづくりの現状や課題などの意見をいただき、次年度への継続開催につなげました。 ・庁内での現計画の検証作業を行い、施策の成果や課題を確認しました。							

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・企画調整課																									
2	1	4																											
事業名			企業版ふるさと納税事業																										
事業区分			—																										
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%																						
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))					0																							
	②					0																							
	③					0																							
	④					0																							
	⑤					0																							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		0	決算に関する説明書																							
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	96,97																						
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		0	該当/頁	98,99																						
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)																													
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源																							
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																								
令和4年度 特定財源 内訳	0	0	0	0	0	0																							
	財源区分																												
	補助金・負担金・交付金等の名称																												
	国庫支出金																												
	県支出金																												
負担金等その他																													
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	人口減少・少子高齢化が進行するなか、本市が取り組む「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生に賛同、支援いただく企業から、企業版ふるさと納税として寄附をいただき、本市の地方創生の取組を一層推進するもの。																												
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○歳出 ・委託料 (業務委託料 (物件費)) 874,500円 企業版ふるさと納税等マッチングサポート業務874,500円 ○歳入 ・企業版ふるさと納税寄附金 (企業版ふるさと納税寄附金) 6,900,000円 (10社)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)ウエストエネルギーソリューション</td> <td>非公表</td> </tr> <tr> <td>システムインテリジェンス(株)</td> <td>非公表</td> </tr> <tr> <td>(株)三幸産業</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>美建工業(株)</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>(株)ジェイ・エム・イス</td> <td>500,000円</td> </tr> </tbody> </table>		企業名	金額	(株)ウエストエネルギーソリューション	非公表	システムインテリジェンス(株)	非公表	(株)三幸産業	1,000,000円	美建工業(株)	1,000,000円	(株)ジェイ・エム・イス	500,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千代田興産(株)</td> <td>非公表</td> </tr> <tr> <td>(有)ブレイクスルー</td> <td>1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>丸善製薬(株)</td> <td>非公表</td> </tr> <tr> <td>共立機鋼(株)</td> <td>非公表</td> </tr> <tr> <td>山陽工業(株)</td> <td>1,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>				企業名	金額	千代田興産(株)	非公表	(有)ブレイクスルー	1,000,000円	丸善製薬(株)	非公表	共立機鋼(株)	非公表	山陽工業(株)
企業名	金額																												
(株)ウエストエネルギーソリューション	非公表																												
システムインテリジェンス(株)	非公表																												
(株)三幸産業	1,000,000円																												
美建工業(株)	1,000,000円																												
(株)ジェイ・エム・イス	500,000円																												
企業名	金額																												
千代田興産(株)	非公表																												
(有)ブレイクスルー	1,000,000円																												
丸善製薬(株)	非公表																												
共立機鋼(株)	非公表																												
山陽工業(株)	1,000,000円																												
別添資料等	・総務費寄附金 (総務管理費寄附金) 10,000,000円 (1社) ミヨシ電子(株) 10,000,000円																												
無 (事業一覧等)																													
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	これまでのHPでの募集や市長によるトップセールスに加え、企業の業績動向を熟知し、取引先企業の多い広島銀行による幹旋業務を試行的に取り組むことで、本市の取組に興味を持っていただく企業の輪が広がり、10社からの寄附を受けることができました。また、本市に本社所在地がある企業からは企業版ふるさと納税を受けることが出来ない制度のため、1社からは指定寄附として本市への支援をいただきました。																												

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・企画調整課			
2	1	8					
事業名			原油価格・物価高騰対応生活応援給付事業				
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業				
節名称							
事業 (経費) 内の主 な費目	① 需用費 (④印刷製本費)		545	455	0	90	83.0%
	② 役務費 (①通信運搬費)		1,974	1,613	0	361	82.0%
	③ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		23,040	20,509	0	2,531	89.0%
	④ 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		233,200	221,445	0	11,755	95.0%
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		244,022	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	112,113
	臨時会 補正	第2回臨時会	⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		244,022	該当/頁	114,115
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			・業務委託料) 単身世帯の死亡や受取辞退に伴い, 封入封緘業務や送付業務, 換金業務の数量が減少したため ・負担金, 補助及び交付金) 藩札の受取辞退や未受領等によるもの				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	244,022	243,988	0	0	0	34	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	コロナ禍による影響が長期化する中, 原油価格・物価高騰の影響を受けた市民の家計負担の軽減及び地域経済の活性化を図るため, 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し, 全世帯を対象に10,000円分の三次藩札を配付する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○需用費 (印刷製本費) 454,960円 ・封筒印刷業務454,960円						
	○役務費 (通信運搬費) 1,612,545円 ・事前通知郵送料1,612,545円						
別添資料等	○委託料 (業務委託料 (物件費)) 20,509,160円 ・仮設電話設置業務21,450円 ・システム対応業務1,320,000円 ・封入封緘業務2,805,883円 ・商品券運營業務5,758,555円 ・商品券配送業務10,603,272円						
	無 (事業一覧等)	○負担金, 補助及び交付金 (補助金 (補助費)) 221,445,000円 ・三次市原油価格・物価高騰対応生活応援給付事業補助金221,445,000円					
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	原油価格や物価高騰の影響を受けた市民の家計負担を軽減するとともに, 地域経済の活性化を図るため, 全世帯を対象とした三次藩札を配付しました。 藩札給付対象23,297件中22,870件 (給付率98.2%) が受領され, 換金額は221,445千円 (換金率96.8%) となり, 市民生活の支援と地域の活性化に寄与しました。						



イメージ図

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課			
2	1	8					
事業名			シティプロモーション事業				
事業区分			新規事業 第5節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報償費 (①委員等謝礼)		77	69	0	8	90.0%
	② 報償費 (⑤その他報償費)		433	343	0	90	79.0%
	③ 需用費 (①消耗品費)		120	120	0	0	100.0%
	④ 需用費 (④印刷製本費)		409	408	0	1	100.0%
	⑤ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		18,661	15,904	0	2,757	85.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		16,844	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		291	該当/頁	112,113
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		17,135	該当/頁	114,115
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			・業務委託料) 新型コロナウイルス感染症の影響が長引いたことに伴い, 集客イベントや参加型イベントの開催を見送ったことなどによるもの。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源
	17,135		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			市民がまちに魅力と誇りを感じ, その想いが形になって動き出すまちの実現をめざして, 地域の魅力を発掘・創出し, その魅力をメディアやネットワーク等を活用して市内外に効果的に訴求し, 市民が「三次市に暮らして良かった」と感じられるシティプロモーションを推進する。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ○報償費 (①委員等謝礼) 69,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴデザイン審査委員会委員謝礼 69,000円 ○報償費 (⑤その他報償費) 343,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーション事業アドバイザー謝礼ほか 343,000円 ○旅費 (①費用弁償) 44,090円 <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴデザイン審査委員会委員等旅費 44,090円 ○旅費 (②普通旅費) 246,760円 ○需用費 (①消耗品費) 120,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・女子野球選手等による三次市PR用グッズ 120,000円 ○需用費 (④印刷製本費) 408,100円 <ul style="list-style-type: none"> ・三次もののけミュージアムPR用リーフレット作成 408,100円 ○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 15,903,865円 <ul style="list-style-type: none"> ・ノベルティグッズ製作業務委託料 4,012,800円 ・プロモーション動画制作業務委託料 3,360,800円 ・SNSを活用したプロモーション業務委託料 1,554,895円 ・その他シティプロモーションに係る業務委託料 6,975,370円 						
	別添資料等 無 (事業一覧等)			 <p>ブランド メッセージ ロゴマーク</p>  <p>シティプロモーション動画「三次に行きたい」</p>			
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか			「三次市シティプロモーション戦略」に基づき, 「市民の共感」と「参加型の取組」に重点を置いたシティプロモーションを展開した。本市のブランドメッセージ「みよし 人よし 元気よし」のロゴマークは, デザインを全国公募し, 5千人を超える市民投票を経て決定しており, 市民が自ら選んだロゴマークとして愛着が生まれつつある。また, 市の景観や人物を魅力的に発信する動画制作や, ロゴマークを取り入れたグッズ製作など, 次年度以降のプロモーション活動を見据えたツールを作成した。さらに, 2人目の観光大使として, 幼少期を作木町で過ごしたシンガー・ソングライターのコナン・グレイさんを任命するなどの取組により, 市民の本市に対する愛着と市の認知度の向上に一定の成果があった。				

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・秘書広報課			
2	1	9					
事業名			「平和の鐘」プロジェクト公式訪問団派遣事業				
事業区分			新規事業 第1節 まちづくりの主役である「ひとづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 旅費 (①費用弁償)		1,515	1,515	0	0	100.0%
	② 旅費 (②普通旅費)		3,018	2,985	0	33	99.0%
	③ 需用費 (①消耗品費)		200	195	0	5	98.0%
	④ 役務費 (①通信運搬費)		281	280	0	1	100.0%
	⑤ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		661	660	0	1	100.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		5,635	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		57	該当/頁	118,119
	臨時会 補正	第2回臨時会	⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		5,692	該当/頁	120,121
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	5,692	0	0	0	0	5,692	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	本市とアメリカ合衆国アメリカス市との国際交流に関連して、甲奴町正願寺由来の梵鐘の鐘楼堂が同国アトランタ市のカーターセンターに建設されたことに伴い、公式訪問団を派遣し、鐘楼堂竣工記念式典へ参加するとともに、アメリカス市内でアメリカス市長など関係者と交流することにより、両国間の交流のさらなる深化を図るもの。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ○旅費 (①費用弁償) 1,514,880円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問団費用弁償 1,514,880円 ○旅費 (②普通旅費) 2,984,690円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問団旅費 2,984,690円 ○需用費 (①消耗品費) 195,272円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問に係る記念品代ほか 195,272円 ○役務費 (①通信運搬費) 280,485円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問に係る記念品・礼状送料ほか 280,485円 ○役務費 (⑧その他保険料) 57,150円 <ul style="list-style-type: none"> ・海外渡航に係る傷害保険料 57,150円 ○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 660,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問団支援 (通訳派遣) 業務委託料 660,000円 						
	別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>カーターセンター (アトランタ市) での鐘楼堂竣工記念式典</p>  <p>アメリカス市での交流</p>					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	甲奴町正願寺由来の梵鐘の鐘楼堂竣工を受け、令和4年9月29日から10月4日までの日程で、市長、市議会議長をはじめとする公式訪問団6人を派遣し、アトランタ市内での鐘楼堂竣工記念式典において、梵鐘が取り持つ縁で始まった国際交流の歴史を踏まえて祝意を伝えたほか、アメリカス市内で、アメリカス市長など関係者との交流を深めたことにより、両国間の交流のさらなる深化を図ることができた。						

款	項	目	担当部局・課名	経営企画部・企画調整課			
2	5	2					
事業名		指定統計事業					
事業区分	継続事業		第 5 節 参加と行動による, つながる「しくみづくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報酬 (③非常勤職員報酬)		1,121	847	0	274	76.0%
	② 職員手当等 (⑥時間外勤務手当)		96	69	0	27	72.0%
	③ 報償費 (⑤その他報償費)		60	49	0	11	82.0%
	④ 役務費 (①通信運搬費)		53	41	0	12	77.0%
	⑤ 使用料及び賃借料 (⑨その他使用料及び賃借料)		45	9	0	36	20.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,015	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		119	該当/頁	138
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,134	該当/頁	139
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	1,134	0	1,097	0	0	37	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	指定統計調査委託金 (統計調査市町交付金)					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	令和4年度は市内の就業・不就業の実態を調査する就業構造基本調査, 令和5年に実施する住宅・土地統計調査の準備調査である住宅・土地統計調査単位区設定ならびに学校に関する基本的事項を調査する学校基本調査等を実施した。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○報酬 (非常勤職員報酬) 847,212円</p> <ul style="list-style-type: none"> 「令和4年就業構造基本調査」報酬 (指導員1名, 調査員13名) 515,970円 「令和5年住宅・土地統計調査単位区設定」報酬 (指導員12名) 331,242円 <p>○職員手当等 (時間外勤務手当) 69,392円</p> <p>○報償費 48,620円</p> <p>協力者謝礼品 (市指定ごみ袋) (就業構造基本調査)</p> <p>○役務費 (通信運搬費) 40,915円</p> <p>○使用料及び賃借料 8,580円</p> <p>ゼンリン地図複製利用料 (就業構造基本調査)</p>						
別添資料等	無						
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	<p>○就業構造基本調査</p> <p>調査結果は, 国の基本的な方針決定の基礎資料として活用されるほか, 地方公共団体における雇用対策などの各種施策に利用されている。</p> <p>○住宅・土地統計調査単位区設定</p> <p>住宅・土地統計調査の結果は, 国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定, 耐震や防災を中心とした都市計画の策定, 空き家対策条例の制定などに幅広く利用されている。本市においては, 「空き家等対策計画」の基礎資料として調査結果を活用している。</p> <p>○学校基本調査</p> <p>調査結果は, 教育の諸問題を解決する基礎資料として利用されるほか, 地方交付税算定の資料や教育政策立案の資料など, 教育行政の基礎資料を得るために活用されている。</p>						